

帰国報告会資料 (派遣生徒)

帰国報告会



2019年度デンマーク友好都市中学生派遣交流事業

登別市立鷺別中学校1年の、木下耕太郎です。

これから、私たち派遣団がデンマークで調べてきた、それぞれの「研修テーマ」について発表します。●

日本とデンマークの生活の違い



鷺別中学校 1年

木下 耕太郎

今回僕は、「日本とデンマークの生活の違い」について、ホストファミリーと過ごす中で調べてきました。すると、日本では見られないようなデンマークの人々の様子が次々と浮かび上がってきました。●

1. 学校の靴の違い



日本の学校



靴を履き替える



デンマークの学校



靴を履き替えない

・日本の学校・・・玄関で上靴に履き替えて生活する。

長所・・・床などの清潔さを保てる。

・デンマークの学校・・・玄関で上靴に履き替えたりせずに生活する。

長所・・・いろいろな出入り口から自由に入出りできる。

まずは、「学校の靴」についてです。日本の学校の外では「外靴」、中では「上靴」というように、靴を場所ごとに履き替える生活をしています。しかし、デンマークの学校では、基本的に靴を履き替えずに、外靴のまま生活し、外靴で入れない所では、上靴などは無いため、靴下で中に入ります。自分が思うそれぞれの利点は、上靴がある場合は、床などの清潔さを保てるということ、上靴がない場合は、そこに上靴がある必要が無いので、いろいろな出入口から自由に出入りできるということです。●

2. リビングの照らし方の違い



日本のリビング



デンマークのリビング

・日本のリビング・・・照明でリビングを照らして過ごす。

→明るさを調節したり、スリープタイマーをかけたたりできる。

・デンマークのリビング・・・照明ではなく蝋燭を灯して過ごす。

→夜、暗くなるときれいでとても幻想的。

次に、「夜のリビングの明かり」についてです。日本では、ほとんどの家庭が照明でリビングを照らして夜を過ごしています。また、最近では、明るさを細かく調節したり、スリープタイマーをかけたたりできる照明も増えてきました。それに対して、僕のホストファミリーの家のリビングでは、テーブルに何本かの蝋燭を置き、その火で室内を照らして過ごしていました。外が完全に真っ暗になると、それらの蝋燭の火だけが唯一の明かりとなり、とても幻想的でした。●

3. 入浴の違い



日本の浴室



デンマークの浴室

・日本の浴室・・・シャワーとバスタブがある。

→身体を洗った後に、ゆっくり湯に浸ることができる。

・デンマークの浴室・・・バスタブはなく、シャワーしかない。

→水を無駄にしない

→あまり部屋のスペースを取らない。

次に「お風呂」についてです。日本では浴室にシャワーとバスタブがあり、身体を洗った後、湯に浸かることができますが、デンマークにはバスタブが無く、シャワーを浴びるスペースが、カーテンで仕切られているだけでした。シャワーだけなので、水を無駄にしたり、スペースを大きく取ったりすることは無いと思いますが、僕個人としては、湯に浸かることができた方が嬉しいと思いました。●

4. 食事の形式の違い



日本の食事形式



デンマークの食事形式

・日本の食事形式・・・親がメニューや量を決める。

・デンマークの食事形式・・・食べたいものを食べたいだけ取ることのできる、バイキングのような形式。

最後に、「食事の形式」についてです。日本の家の食事は、だいたい親がメニューや量を決めて、用意して出してくれます。例えば、トーストの枚数やうえに乗せる具材なども、です。しかし、ホストファミリーの家では、自分の食べたいものを食べたいだけ取ることのできる、バイキングのような形式でした。ここから、ホストでの食事は、個人の自由に任されていると感じました。そして、ホストファミリーの家で出された料理は、初めて見る物も多かったですが、どれも美味しかったです。●

5. まとめ



日本とデンマークでは、生活にいろいろな違いがあることがわかり、中には日本に取り入れたいものもあった。

また、デンマークの建物やより細かい生活の違いについても調べたいという興味がわいた。

このように、日本とデンマークでは、生活の中にいろいろな違いが見られることがわかりました。どちらにもそれぞれ良いところがあり、日本に取り入れたいこともありました。また、もっとデンマークで過ごすことで、建物についても調べたいという興味が湧いたり、より細かい所まで生活の違いを見つけたりしてみたいと思いました。次は、清瀬かなさんが「デンマークの伝統的な文化」について報告します。清瀬さん、お願いします。●

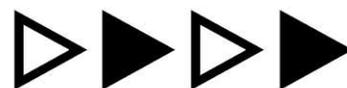
デンマークの 伝統的な文化



鷲別中学校3年 清瀬 栞奈

(演壇の前に立ったら、落ち着いて)
「学校名」「学年」「名前」を伝えてから、発表開始

私はデンマークの色々な文化を調べてきたのでご紹介します。



1つ目 人通りが多い所でも…?!

日本  信号○
信号の指示に従って、運転手と歩行者が行動している

デンマーク  信号×
運転手と歩行者が譲り合いながら行動している

2つ目

食文化について…(1)

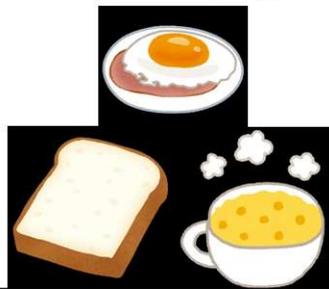
～朝食編～

例えば3日間の朝食メニューは…(日本)

【1日目】



【2日目】



【3日目】

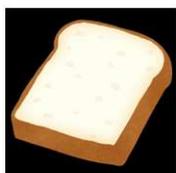


それに比べ、デンマークの朝食は…

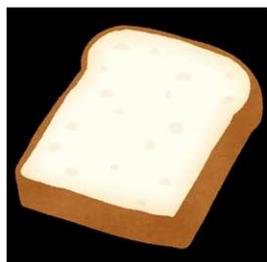
なんと?!

なんと?!

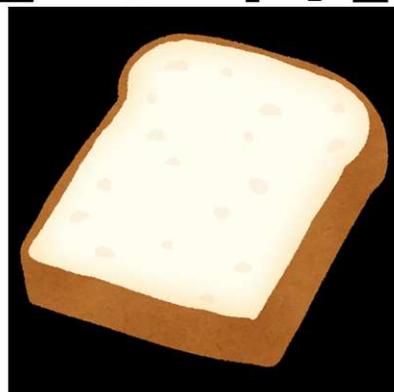
【1日目】



【2日目】



【3日目】



私のホストのおうちは毎日パンもジャムも飲み物も同じでした！

※もちろん家庭によって異なります

食文化について…(2)

～昼食編～

日本の学生の昼食は…

お弁当



学食



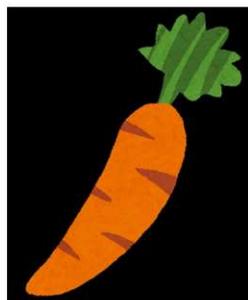
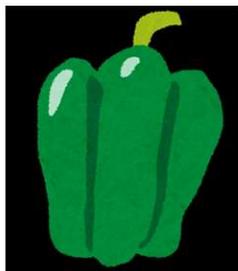
給食



それに比べ、デンマークの昼食は…

《生の野菜》や《果物たち》が多いそうです！

※もちろん家庭によって異なります



実際の昼食の写真



3つ目

きっかけはリンゲフリー校
で数学の授業を受けていた日
のこと…

数学の授業でペンが必要と言われたときのことで

私がシャープペンを用意していたとき…

「Sorry, Please pen.」(ホスト)

(私)「Oh, OK!」

いつも通りシャープペンを渡した。すると…

「No! No! Pen! Pen!」(ホスト)

(私)「This is a pen!」

「What?」(ホスト)

ホストの子は困った顔をした。

私は唯一1本だけ持っていた鉛筆を渡した。

「Oh! Yes! Yes! Thank you!」(ホスト)

驚きながら

(私)「Oh...your welcome!」

どうして鉛筆は知って
いるのにシャープペン
は知らないのだろう...

後でホストの家族に聞いてみると…

デンマークなどにはあまりシャープペンやボールペン文化などがなく、鉛筆や蛍光ペン、日本でいうプロッキーのようなものを使う文化があると教えていただきました！

なので、フリクションのボールペンなどをお土産に持っていったら喜ばれるそうです！
(私も今回ホストの子に持っていきました＼(^o^)／)



4つ目

遊び文化…？



日本で定番の遊びと言えば…



屋外👉 鬼ごっこやかくれんぼ！

屋内👉 トランプなどのカードゲームや
最近では携帯などのメディアゲームが
多いですよね！



それに比べ、デンマークの遊びは…

屋外👉①フィッシュフィッシュ

《日本でいうワニの川のようなもの》

②ラウンダーズ

《1人がオニになり、他のみんなは手をつなぎ、その「上」や「下」や「間」をくぐって、ぐちゃぐちゃになったところをオニが初めの状態に戻せたらオニの勝ち！》というゲーム

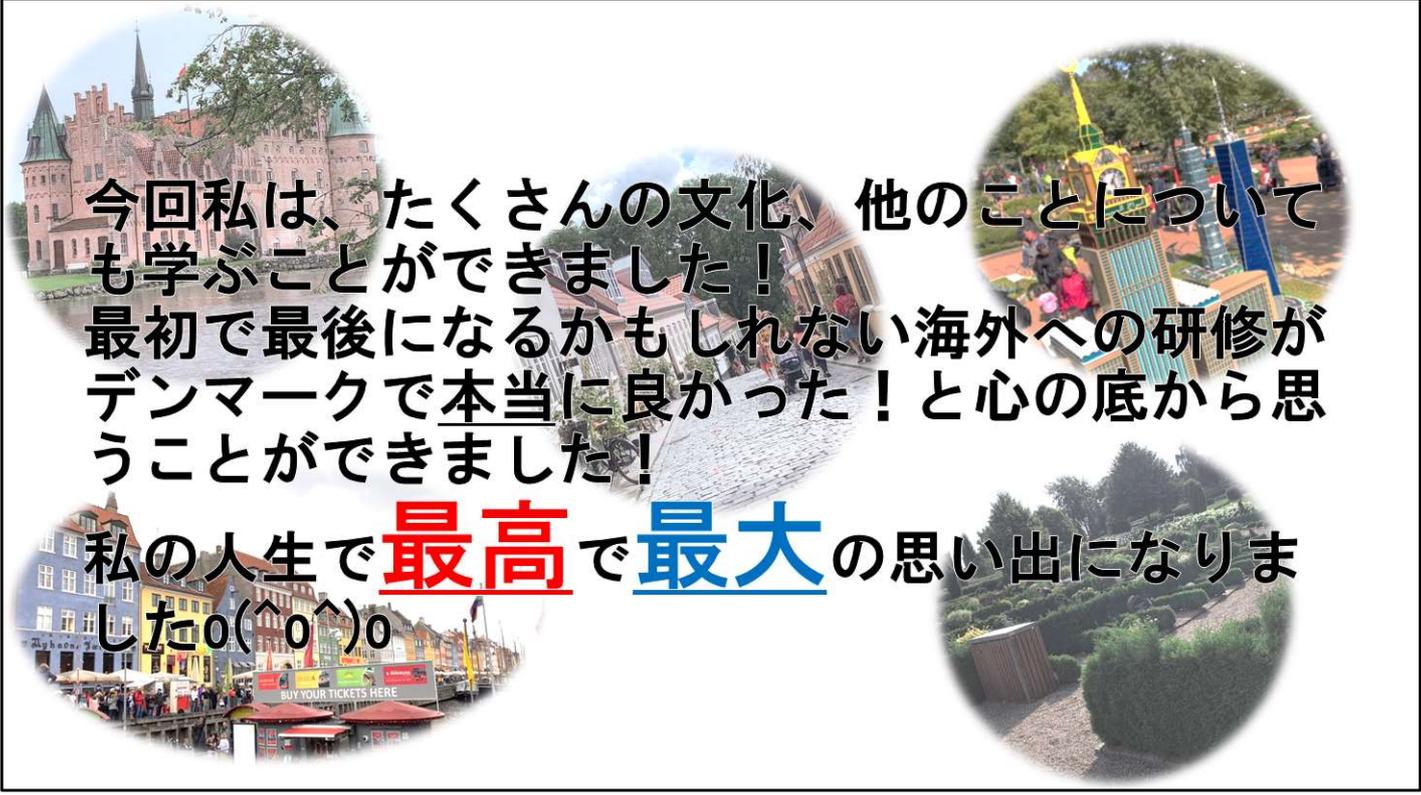
③バスケットやサッカーなどのスポーツ

屋内👉バーカッテン

《お題の絵が1人3～5枚配られ、大量にある絵の中から同じものを選び、自分のチップを置き1番早く全てのチップを置いた人が勝ち！》というゲーム







今回私は、たくさんの文化、他のことについても学ぶことができました！
最初で最後になるかもしれない海外への研修がデンマークで本当に良かった！と心の底から思うことができました！

私の人生で**最高**で**最大**の思い出になりましたo(^o^)o

今回の研修に協力してくれた



👉ホストファミリー

👉リングフリー校の生徒
&派遣メンバー



本当に

ありがとう

ございました！

お.わ.り.

次は、ミヤモト サツキ さんが、「デンマークの食べ物について」報告します。
ミヤモトさん、お願いします。●

デンマークの食べ物について



**鶯別中学校3年
宮本 彩希**

(演壇の前に立ったら、落ち着いて)
「学校名」「学年」「名前」を伝えてから、発表開始

私は、デンマークの食べ物について、現地で調べてきました。●

1. 機内食



チーズやパンなど

野菜!

機内食は思っ
ていたよりも
豪華でした!



私が出国して最初に食べたものは、国際線の機内食でした。機内食はパンと野菜がメインで、他にチーズやビスケット等がありました。●

私が出国して最初に食べたものは、国際線の機内食でした。機内食はパンと野菜がメインで、他にチーズやビスケット等がありました

2.ホテルの食事



本物!



↑種類が豊富・・・

サラダやフルーツ、ヨーグルト等ヘルシーで食べやすいものばかりでした!

次は、ホテルの食事を紹介します。

ホテルはバイキング制でした。食べ物は、やはり野菜が多かったです。その他にも、ハムやチーズ、ヨーグルトがありました。少し驚いたことは、リンゴやナシが丸ごと置いてあったことです。もちろんディスプレイではありません。その後も、ホストからリンゴを丸ごともらった人がいて、丸かじりしていました。●

次は、ホテルの食事を紹介します。ホテルはバイキング制でした。食べ物はやはり野菜が多かったです。その他にも、ハムやチーズ、ヨーグルトがありました。少し驚いたことはりんごやなしがまるごと置いてあったことです。もちろんディスプレイではありません。その後も、ホストからりんごをまるごと貰った人がいて、丸かじりしていました

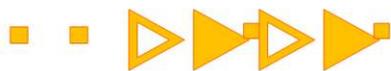
3.ホストの家の食事



茹でた野菜



フォガデラ



果物ジュースの他にはこのようなココアのようなものもありました

ホストの家では野菜と「フォガデラ」という、日本のハンバーグのようなものを食べました。飲み物も、日本では水かお茶を飲みますが、現地では、果物のジュースが多かったです。ほかには、右の写真の、ココアのような飲み物もありました。●

ホストの家では野菜と「フォガデラ」という日本のハンバーグのようなものを食べました。飲み物も、日本では水かお茶を飲みますが、現地では果物ジュースが多かったです。デンマークで最もよく見かけたのが「ラクリス」というお菓子ですこれは、現地の子供たちが大好きでよく食べていました。しかし、味がとても個性があるので、日本にお土産として持って帰りましたが、口に合わない人が多かったです。ちなみに団長が買ったラクリスが1番味が濃かったです

4. ラクリス



ラクリス
は黒くて
渦巻き状
のものが
多かった
です👉



デンマークで最もよく見かけたのが「ラクリス」というお菓子です。これは、現地の子供たちが大好きで、よく食べていました。しかし、味がとても個性的なので、日本にお土産として持って帰りましたが、口に合わない人が多かったです。ちなみに、団長が買ったラクリスが1番強烈でした。●

デンマークで最もよく見かけたのが「ラクリス」というお菓子ですこれは、現地の子供たちが大好きでよく食べていました。しかし、味がとても個性的なので、日本にお土産として持って帰りましたが、口に合わない人が多かったです。ちなみに団長が買ったラクリスが一番味が濃かったです

パン!

お肉!



かたい
...



果物!
👍



これは、ほぼ全ての物に共通して私が思ったことですが、固いものが多かったです。パンも、フランスパンのようなもので、野菜やお肉、お菓子も歯ごたえのあるものばかりでした。「濃い味付け」というイメージを持っていましたが、実際はやさしい味が多く、普段日本食を食べてなれている、私たち日本人にも、受け入れやすい食事だったと思います。そのためか、現地の人たちは、やせ型の人が多く、太った人は、ほとんどいませんでした。日本には今、ファストフードやインスタント食品など、添加物の多く含まれる食べ物も多いので、そのような点は、日本もデンマークを見習うべきだと思いました。



これはほぼ全ての物に共通して私が思ったことですが、固いものが多かったです。パンも、フランスパンのようなもので、野菜やお肉、お菓子も歯ごたえのあるものばかりでした。味付けも濃いイメージを持っていましたが、実際はやさしい味が多く、普段日本食を食べている私たちにも受け入れられると思います。そのためか、現地の人たちはやせ型の人が多く、太った人はほとんどいませんでした。

日本には今、ファストフードやインスタント食品など添加物が多いのでそのような点は日本も、デンマークを見習うべきだと思いました。私自身も、これからの生活で味の濃いお菓子や食事を控えていきたいと思います。皆さんも、デンマークの食事を生活に取り入れてみたらどうでしょうか

ありがとうございました！



私自身も、これからの生活で、味の濃いお菓子や食事を控えるよう、心がけていきたいと思います。皆さんも、デンマークのヘルシーな食事を生活に取り入れてみたらどうでしょうか？

次は、フナタ キヨカ さんが「首都コペンハーゲンについて」報告します。
フナタさん、お願いします。●

首都 コペンハーゲンについて



西陵中学校1年
船田清夏

西陵中学校1年、船田 清夏です。
私の研修テーマは、「首都コペンハーゲンについて」です。
コペンハーゲンに行って自分で感じた街中の様子を、紹介したいと思います。●

コペンハーゲンの通り



まずは、とまったホテルの近くの様子です。
そこには、様々なジャンルのお店が立ち並ぶ通りやチボリ公園という大型遊園地、
落ち着いた雰囲気のコペンハーゲン駅がありました。
通りは、観光客や現地の若い人でにぎわい、ライブやフェス、道端でサクソスや
ヴァイオリンを弾いている人で音楽が多様でした。
お店は、人形屋さんで綿を回す大きなマシンや、
独特な絵の看板などの個性的なものや、
日本でもおなじみのマックやセブンなどに目を引かれ、
探すのも一つの楽しみとなりました。●

チボリ公園



チボリ公園は、日本では考えられない街のど真ん中にあり、大人向けのアクティブな乗り物から子供向けのものまでいろいろありました。帰り際にあがったおおきな花火は、チボリ公園だけでなく、街全体を盛り上げているようでした。●

駅・落ち着いた通り



一方、駅やホテルがあった通りは静かで、落ち着いていました。
また、歩行者側の道に沢山の自転車が置かれていることなどから、
デンマークの人は、交通手段に自転車を使うことがわかりました。●

建物



建物は、デンマークの人の好きな銅で作られているものがあり、十年くらいたつと、緑に変わるらしいです。あと、レンガや石造り、統一性のある建物が多かったです。日本の首都の東京はコンクリートや鉄で、新しい建物」が次々と建っているのに対し、コペンハーゲンは古くからそこに建ってるという歴史的な雰囲気を感じました。そして、ごみ箱がよく置かれているなどの便利さも感じられました。●

ニューハウンの様子



次は、有名な観光地ニューハウンの様子です。
ここは、カラフルな家が並ぶ港で、かわいらしさとヨーロッパらしさを感じました。周りには歌っていた人とそれをきいていた人で、ここも音楽でにぎわっていました。また、風景写真や家族写真をとっているひともいて、和やかな雰囲気もありました。
名物のバタークッキーなどを売るワゴンのお店も何台も並んでいました。●

終わりに

首都コペンハーゲンはデンマークの文化や歴史を感じられる素敵な街だということがわかりました。

最後に自分の目で見えてきたことだけになりますが、このようなことから、首都コペンハーゲンは、少し街中を歩くだけでデンマークの文化や歴史を感じられる、素敵な街だということがわかりました。聞いていただきありがとうございました。

次は、タキザワ ヨシキ くんが、「デンマークの教育について」報告します。タキザワくん、お願いします。●

デンマークの教育について



西陵中学校 2年

滝沢 恵生

西陵中学校2年、滝沢ヨシキです。

僕は、デンマークの教育について日本とデンマークの違いも含め調べました。●

クラスの数など リンゲフリー校の教室



デンマークの教育について

これは、僕たちが行った教室とは違いますが、リングフリー校の教室の写真です。この写真ではわかりませんが、僕が行っている学校では、1クラス40人です。しかしデンマークの学校は1クラス20人程度と、日本の学校の半分程度の人数でした。●

特別支援学級はあるの？



デンマークの教育について

また、特別支援学級などは無くて、耳や目が不自由な人も、発達障害などの人もみんな同じ教室で授業を受けています。
そのため、先生が口を大きく開けて話すなど工夫をしているそうです。●

設備の違い

リンゲフリー校の音楽室

ヴァイオリンや、ギターなど



デンマークの教育について

これは、リンゲフリー校の音楽室の様子です。

- ギターやヴァイオリンなど様々な楽器が置いてありました。

- 日本の中学校にもヴァイオリンなどが音楽室があればいいのになあと思いました。

ノーアエア校の様子



こんなのも!!



廊下

デンマークの教育について

これは、幌別中学校の姉妹校であるノーアエア校の様子です。廊下には、ソファや、遊べる遊具もありました。●

ノーアエア校の様子



グループワーク
の教室

デンマークの教育について

そして、ノーアエア校には、グループワーク専用の教室があり、その教室で、パソコンなどを使いグループワークも体験しました。
また、リンゲフリー校のグラウンドには、ブランコや、バスケットコートなどがありました。●

制服 (*school uniform*) はあるの？



デンマーク↑



日本↑

デンマークの教育について

- 日本には、学ランやブレザーなどの制服がありますが、●
- デンマークには日本のような堅苦しい制服はありませんでした。
- 写真の通り、みんな私服で、ラフな感じがしました。
- また、現地の生徒さんに「制服がほしいですか？」と聞くと、「いらないー」と言われました。●

デンマークと日本の教育の違いは…

設備や、クラスの編成などで、日本のほうが良いところ、デンマークのほうが良いところ等、思っていた以上に違いがあった！

デンマークの教育について

今回、日本とデンマークの教育の違いを調べ、クラス人数や、設備など日本のほうが良いところ、デンマークのほうが良いところ等があり面白かったです。
また、日本の学校にも、廊下にソファーがあったりしたら、もっと楽しく過ごせるのになあと思いました。●



ご清聴ありがとうございました

デンマークの教育について

僕の発表は以上です。

次は、ヒグチ ハルヒ くんが、「デンマークと日本の交流について」報告します。
ヒグチくん、願います。●

デンマークと日本の交流について

緑陽中1年 樋口 暖日



(演壇の前に立ったら、落ち着いて)

●「学校名」「学年」「名前」を伝えてから、発表開始

デンマーク王国と登別市の交流①



コペンハーゲンから
電車で二時間半ほど
のリングでホームステ
イをしました。

僕は、「デンマークと登別の交流」について、調べてきました。●

デンマーク王国と登別市の交流②

リングエと登別市が交流している。

ホストファミリーのお父さんが、
「デンマークじゃなくてリングエと登別が
交流しているよ。」
と教えてくれました。

僕は、デンマークに行く前は、国としてのデンマークと登別が交流をしていると思っていました。しかし、ホストのお父さんに聞いてみたら、「デンマークではなくて、リングエと登別が交流しているんだよ。」と教えてくれました。●

デンマーク王国と登別市の交流③

1995年に交流が始まった。

登別にあるマリパークのニクス城は、デンマーク王国のフュン島の南部にあるイーエスコー城をモデルに作った。

イーエスコー城



ニクス城



まず、なぜリングと登別市が交流を始めたのかを説明します。リングと登別市の交流は1995年から始まりました。そのきっかけは、皆さんも一度は行ったことがあるマリパークにあるお城です。

何城というかわかりますか？正解はニクス城です。「登別が、ニクス城を作るとき、モデルとなったのが、リング近郊にあるイーエスコー城なんだよ。」とホストのお父さんは教えてくれました。●

イーエスコー城

- ・1554年に建設された。
湖の上に杭を打って作られており、湖に浮かんでいるように見える。
- ・登別市とファボーミッドフュン市の交流のきっかけとなった。
- ・お城には、実際に人が住んでいる。
- ・城から見える景色は、庭が綺麗に整備されていてとても絶景だった。



ニクス城は水族館ですが、イーエスコー城は、実際に人が住んでいるお城です。僕はその城に行きましたが、窓から見える景色はとてもきれいでした。イーエスコー城は、ニクス城とは違った迫力があり、圧倒されました。●

25年前にこの交流事業で
僕のお父さんもデンマークに行っていた。
その経験談を聞いて、この交流事業に興味を持ちました。



今回の交流事業を通して、
今までの登別市とファボーミッドフュン市との交流
の歴史があったから



今、僕がデンマークに行けて
とても貴重な体験ができた！！！！



デンマークと登別の交流のきっかけは、イーエスコー城とニクス城でしたが、その後もデンマークと登別は、市民同士の深い交流を続けてきました。実は、僕のお父さんも25年前、このデンマークの交流事業に参加していました。そして、デンマークの人達の温かさに感動して、自分の子供にも行かせたいと言っていたそうです。

ホストファミリーの交流



- ・英語の苦手な僕でもわかる言葉を喋ってくれた。
- ・初日に緊張をほぐすために、サイクリングに連れて行ってくれた。
- ・ホストのお母さんが「お水いる？」や「今日は良い1日を過ごした？」などを僕に聞いてくれて、とても安心した。
- ・ホストのお母さんが作ったお弁当は、ピザやサラミのサンドイッチでとても美味しかったです。

ホストファミリーのみなさん

僕を受け入れてくださり、ありがとうございました。

僕も実際にデンマークに行って、デンマークの人達が、英語の苦手な僕にでもわかりやすい言葉で話してくれたことや、最初緊張していた僕をサイクリングに誘ってくれたり、たくさん声をかけてくれたりしました。ホストのお母さんは、「今日は良い一日を過ごした？」とか、「お水いる？」など、僕をととてもよく気遣ってくれました。おかげで、すぐにリラックスすることができました。●



～まとめと感想～



この交流事業を通して

デンマークの人の優しさと、登別市との交流や、日本との文化の違いについてよくわかりました。

末永く中学生の派遣交流事業が続いてほしいと思います。
貴重な体験をさせてくださり、ありがとうございました。



僕は、デンマークと登別の交流が、長く続いていてくれて良かったです。これからもこの交流が続いていくように、デンマークで感動したことやたくさんの思い出を、友達などに伝え、デンマークのことを知ってもらうことで、デンマークに行きたいと思う人が一人でも多くなるようにしたいです。そうすることで、これからもずっとデンマークと登別の交流が続き、今後もたくさんの方がデンマークに行ってくれるのではないのでしょうか。みなさんも行ってみたいと思いませんか？

次は、サトウ アカネ さんが、「デンマークのテレビについて」報告します。
サトウさん、お願いします。●

デンマークのテレビについて



北海道登別明日中等教育学校
1回生 佐藤杏花音

(演壇の前に立ったら、落ち着いて)
「学校名」「学年」「名前」を伝えてから、発表開始

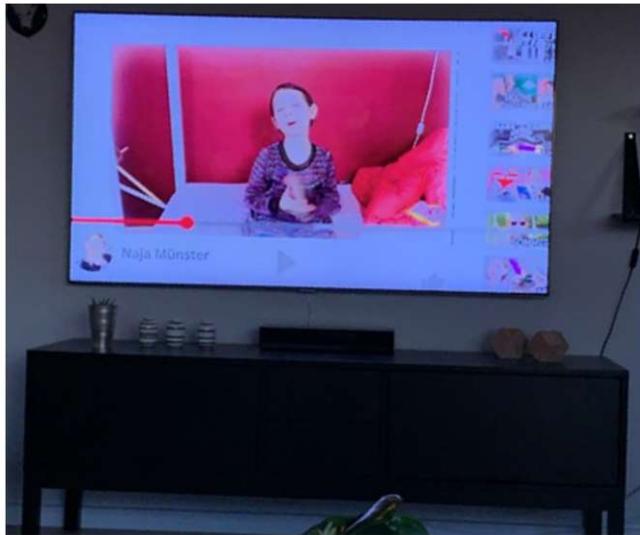


私はデンマークのテレビについて
調べてきたのでご紹介します



私は、デンマークのテレビについて調べてきました。●

デンマークのテレビについて



日本にはないテレビ番組

- ・ You t u b e r の密着取材
- ・ ホストの子が好きな You t u b e r (ロビン)

デンマークのテレビには、20万人や30万人のファンがいるユーチューバーの密着取材のような番組がありました。とても人気のあるユーチューバーの女の子と男の子が取材されていました。日本では、このようなテレビ番組は無いので驚きました。取材されていた男の子はロビンという名前のユーチューバーで、私のホストのアンドレアは、彼の妹と一緒にフットボールをしたことがあると言っていました。●

デンマークのテレビについて

日本でも放送されているような、警察が取り締まっている番組

日本と同じように、飲酒運転とスピードの出し過ぎは捕まる！



また、デンマークにも、日本と同じような、警察が取り締まりをしている様子を扱った番組もありました。●

デンマークのCMについて

デンマークにもある会社のCM

- ・「トリバゴ」「コープ」のCM
- ・人気のある俳優が出ている。



コマーシャルは、ホテル予約サイトの「トリバゴ」や「コープ」という名前のスーパーマーケットのものがありませんでした。日本でも「トリバゴ」と「コープ」のコマーシャルがあるので、親近感がわきました。その他には、日本の洗濯洗剤「アタック」のように、人気がある俳優たちが出ているコマーシャルもありました。

その他には、「ウルトラ」というデンマークのラジオが入っていました。この番組はトーク番組で、ホストのアンドレアが好きな歌手が出ていて、一緒に歌っていました。その歌手のコンサートにも行ったことがあるそうです。●

デンマークの 子供向けテレビ番組について



デンマークにも
ディズニーチャンネルがある
(夜遅くまでやっていなくてびっくり！)

子供向けのテレビは、ディズニーチャンネルが一般的なようで、夜遅くまでは放送していませんでした。デンマークの人達は、夜寝る時間が早いので、遅くまで子供向けのテレビは放送されていないようでした。●

デンマークのテレビと日本のテレビ

日本の大晦日

- ・ 紅白歌合戦
- ・ 笑ってはいけない



デンマークの大晦日

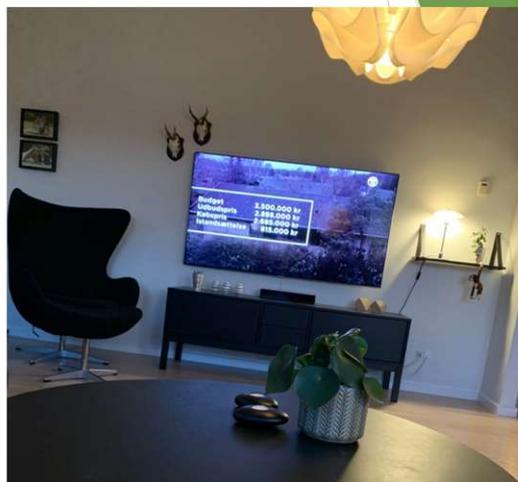
- ・ 大きな歌番組
(日本でいう紅白歌合戦)



デンマークのテレビについて教えてもらったので、日本のテレビについても教えました。●日本では、大みそかに有名な芸人たちが「笑ってはいけない」という番組があって、人気だと伝えると、とても笑っていました。また、「紅白歌合戦」のことも教えると、デンマークにもあると教えてくれました。●

デンマークのテレビを調べて

デンマークのテレビには、
ディズニーチャンネルや密着取材が
多かったのですが、
日本はバラエティ番組が多いと
思いました。
英語やデンマーク語を
もっと勉強して、
いつかデンマークのテレビの内容が
わかるようになりたいです。



デンマークのテレビは、ディズニーチャンネルや密着番組が多かったのですが、日本はバラエティ番組が多いと思いました。これから、英語やデンマーク語をもっと勉強して、いつか、デンマークのテレビの内容がわかるようになりたいです。●

今回、この研修に協力してくれた



↑ホストファミリー

↓リングフリー校7学年の皆さん
&
デンマークに行った派遣団の皆さん



今回この研修に協力してくれた、ホストファミリーやリングフリー校のみなさん、そして派遣団のみなさんに感謝します。
ありがとうございました。

次は、テラサワ ミユ さんが、「デンマークで知った食文化」について報告します。
テラサワさん、お願いします。●



(演壇の前に立ったら、落ち着いて)
「学校名」「学年」「名前」を伝えてから、発表開始

今まで中国に住んで、東アジアの国々を見てきたり、オーストラリアを旅行したりする中で、世界の食文化に興味をもつことができました。
私は、まだ行ったことのないヨーロッパに行くことで、見てきた国々の食文化の違いを見つけ、食から見える幸せについて考えたいと思い、デンマーク派遣研修(はけんけんしゅう)を希望しました。●

ホストファミリーとの食事について



デンマークの朝食

- ・ フルーツ、ヨーグルト、シリアルを混ぜ合わせたもの
- ・ 牛乳

朝食は、●

ホストファミリーの庭でとれたミニトマトやリンゴと、シリアルをヨーグルトに入れ、牛乳と一緒にいただきました。

健康を意識した食事で、日本の朝食よりもシンプルな献立でしたが、ホストファミリーのお父さんは「ヨーグルトの中にシリアルを入れることでスタミナがつくよ」と言っていて、日本との食の考え方の違いを知りました。●

ホストファミリーとの食事について



デンマークの昼食

- 生のニンジン、きゅうり、ミニトマト
- ラップサンド



そして、昼食のために持たせてもらったランチパックの中身が、とても衝撃的でした。



その中身は、生ニンジン、生きゅうり、桃とデンマーク料理のラップサンドで、透明のビニール袋に入っていました。

袋の中に食べるものが入られているデンマークに比べ、弁当箱の中におかずがきれいに並んで入っている日本のお弁当は、作ったおかずを大切にし、食べてくれる人を喜ばせる日本の食文化のすばらしさを改めて感じることができました。●

ホストファミリーとの食事について



デンマークの夕食

- ・ ジャガイモ（粉ふきいものような料理）
- ・ ジャガイモ（いももちのような料理）
- ・ 赤キャベツの酢あえ
- ・ 豚肉を焼いて、スライスした料理
- ・ サラダ

夕飯には、●

お肉とジャガイモを使ったデンマーク料理をいただき、脂身(あぶらみ)の少ないお肉料理から健康を大切にする食文化にふれることができました。

また、ジャガイモにかかっていたグレイビーソースは、こってりした味で、少し茶色く、まるで日本の味噌のような感じでした。●

デンマークのホテルの食事



特徴

- 小麦粉を用いた料理が多い
- フルーツと野菜が豊富
- パンの種類が多い
- チーズとハムがあるのも特徴かと

デンマークのホテルの食事は、バイキング形式でした。●
小麦を用いた料理があることや、フルーツや野菜が豊富にあるなどの特徴が見られ、
●
健康を意識したデンマークの食文化が感じられました。●

デンマークの街中での食事



特徴

- ・ フルーツや野菜が豊富
- ・ 塩やオリーブオイル、こしょうで味つけられたものが多い。
- ・ 乳製品が多い。

街中での食事は、●
フルーツや野菜が多かったように思えます。味付けは、塩やオリーブオイル、黒コ
ショウといった簡単なものでした。●
乳製品や肉、野菜が一般的な食事に使われているようです。●

デンマークの食事のマナー



特徴

- ・ 客人から先に盛り付けること
- ・ 食べ終わりに、フォークとナイフをお皿の右端に置く。

食事をする時は、お客さんから先に自分のお皿に盛り付けるのが、マナーのようです。●

食べ終わりにはフォークとナイフをお皿の右はしに置くことで、食べ終わったことを知らせます。そして、作った人に「今日は食事をありがとう」と感謝の言葉を言います。日本では、みんなでそろって「ごちそうさまでした」と言って、食事の時間が終わるので、一人で食事が終わるデンマークの食文化に驚きました。

また、デンマークには、作った人への感謝と食べ物に対する感謝、両方が大切にされていることに、とても感動しました。●

デンマークでのおにぎり交流



- ・北海道米をデンマークの人に食べてほしい。
- ・デンマークの人の口に合うように、ツナマヨを用意した。
- ・日本からレンジパックのご飯とツナ缶、のりを持って行った。

ホストファミリーの家で、私とさつきさんで●
おにぎりを作りました。

デンマークでは、タイ米が多く、おすし屋さんでも使われていると聞きました。

私は、デンマークの人に北海道米を食べてほしいと考え、おにぎりを作りたいと思いました。

おにぎりの中身は、デンマークの人でもおいしいと思う、ツナマヨネーズにしました。

日本から、レンジパックのご飯と、ツナ缶、のりを持っていきました。

ホストファミリーの人に作り方を教え、みんなでおにぎりを作りました。

ホストファミリーには、大変(たいへん)好評で、「おいしい」と喜んでくれて、わたしたちをほめてくれたことが、とてもうれしかったです。●

デンマークの食事の雰囲気



- ・ 会話がはずむ楽しい雰囲気

- ・ がやがやせず、程よく明るい雰囲気

デンマークの食事の雰囲気は、●

みんなが楽しめる雰囲気だと感じました。今日の出来事など会話がはずむ様子、また、がやがやと大にぎわいするのではなく、程よく明るい様子が見られ、心地(こころ)よい感じがしました。

日本では、お話をおさえ、静かに食の時間を楽しもうという雰囲気があります。中国に住んでいた時は、中国の食事は大にぎわいで、街中で食べているような雰囲気でした。

だから、デンマークの適度に心地(こころ)よい食事の雰囲気は、とても気に入りました。●

食文化から考えるデンマーク



デンマークは幸福度で世界一になったことがある国です。●
私は食文化で「幸せ」を感じたならば、●それは健康を意識した食事と食材のよさを生かした料理であったと思います。東アジアの国々も「医食同源」を意識し、食事から健康になろうと努(つと)めています。
デンマークでも同じようなことを感じることができました。●

おわりに



これからも、日本の食文化やおもてなしの心を持ち、外国の人に日本のよさを広めていきたいと思えます。

デンマーク研修に行かせていただいた登別の皆さんに感謝します。
お聞きいただき、ありがとうございました。これで、私の発表を終わります。

次は、ヤナセ モチル さんが、「デンマークの建物」について報告します。
ヤナセさん、お願いします。●

デンマークの建物



北海道登別明日中等教育学校3回生 柳瀬望琉

(演壇の前に立ったら、落ち着いて)
「学校名」「学年」「名前」を伝えてから、発表開始



形がユニーク



石造り



私は、デンマークの建物について調べてきました。日本とは違う石造りの建物や●
ユニークな形の建物●が多くありました。
その中でも特に印象的だった2つの建物について紹介します。●

イーエスコー城



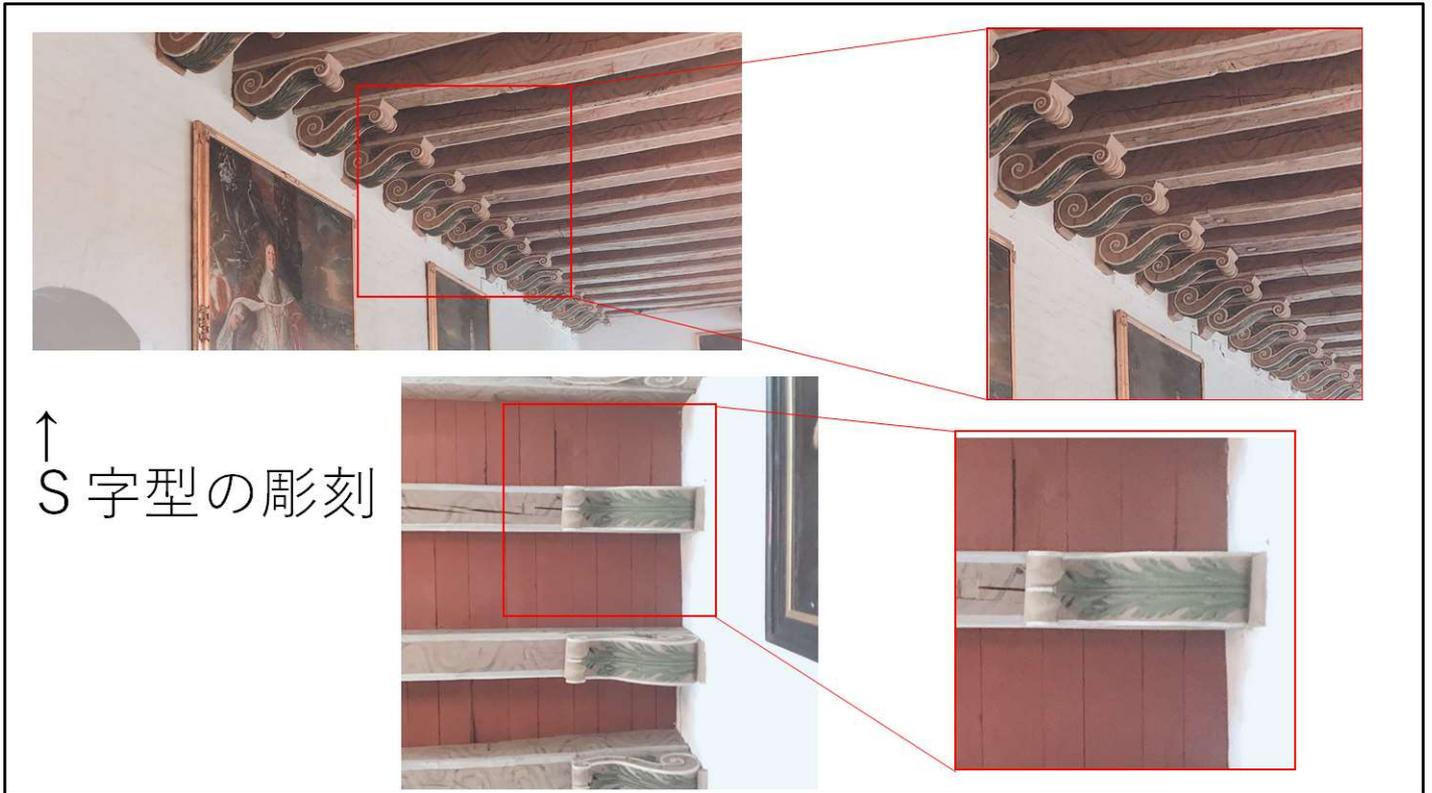
マリンパーク・
ニクス城の
モデル

まずは、イーエスコー城です。このイーエスコー城が登別マリンパークのニクス城のモデルになったということもあり、外観のイメージはわいていたのですが、驚かされたのはその内観でした。●

《展示されていた家具》



城の中には、代々使われてきた家具などが展示されていて、それらにも興味をひかれましたが、天井の柱にも目を奪われました。●



柱の両端に写真のようなS字型の彫刻があり、●
サイドは1枚の葉を模したようになっていました。●
細部にまで、このようなこだわりがあるのは、日本の城とも似ている部分のように感じました。●

《屋根裏展示》



また、他の部屋や家具は、各階ごとに展示の仕方が工夫されていて、特に屋根裏のおもちゃやアンティークを、透明なドームの中にひとつひとつ入れて飾っていたのが、面白かったです。そのドームの中には、船や電車など、乗り物のおもちゃが多く入っていて、半径10センチメートル位の小さなドームや半径35センチメートル位の大きなドームにいくつかのおもちゃが入っているものなど、ドーム自体のバリエーションも豊富でした。それらのいくつかを一枚のガラス板にはめ込んでいて、その組み合わせも、また面白かったです。●

カラフルな家



in アンデルセン博物館



in ニューハウウン

次は、アンデルセン博物館やニューハウウンで見た、カラフルな家々です。それらはピンクや水色、白や黄色の家がすきまや凸凹が無く並んでいて、日本には無い独特なものだと思いました。●

アンデルセン博物館



アンデルセン博物館は、一階建て、二階建ての小さな家が多かったのですが、●

ニュータウン



3～4階建て

ニュータウンでは横幅が狭い分、三階建て、四階建てになっている家が多く、人が生活できるスペースと景観を同時に確保できていると思いました。●

他にも.....



もう一度デン
マークに行って、
もっと多くの建
物を見たい！

この他にも、デンマークには魅力的な建物が多くありました。北欧らしいユニークな形のショッピングセンターやビル、日本には無い石造りの建物、カラフルな家々。日本では出会わない刺激だったので、私も、実際に建物として取り入れられずとも、インテリアなどで取り入れてみたいと思いました。また、今回はほんの一部しか見られなかったなので、ぜひもう一度デンマークへ行って、他にもたくさんの建物を見てみたいと考えています。●

ご清聴ありがとうございました！



そして、私たち、派遣生徒9人の発表を、これで、すべて終わります。

ご清聴ありがとうございました。